

TOTO

パウチ・しびん洗浄水栓

T95VLV1型
T95VRV1型
T95VLV2型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工・取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。
左図は、「必ず実行」を示します。

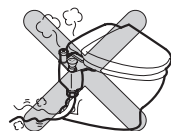
警告



禁止

熱湯は使用しない

やけどをするおそれがあります。



警告



禁止

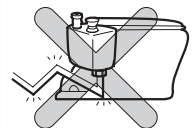
中水は使用しない

皮膚の炎症をおこすおそれがあります。



連結管を極端に曲げたり、つぶしたりしない

水漏れの原因になります。



注意



禁止

強い力や衝撃を与えない

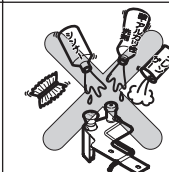
破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



中性洗剤以外は使用しない

(8-3 を参照してください)

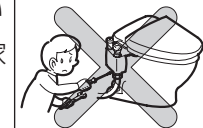
中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない

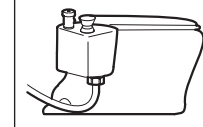
破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



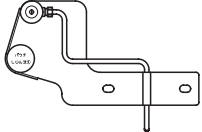
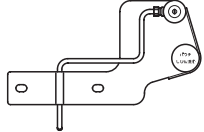
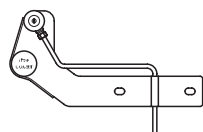
必ず実行

連結管の接続は確実に行う

水漏れの原因になります。



2 取付一覧表

製品品番	T95VLV1R	T95VRV1R	T95VLV2R
製品形状			
取付可能便器品番	C48 C480 C550		CFS800

3 取り付け前に

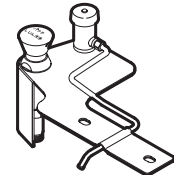
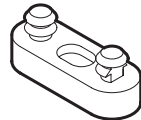
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。
- ウォシュレットおよび暖房便座とのセットはできません。必ず普通便座とセットしてご使用ください。
- 凍結の可能性のある所には使用しないでください。破損します。
- パウチは通常使い捨てです。ご使用済みのパウチは再利用しないでください。

4 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.04MPa(流動時)
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
使用可能水質		水道水
使用環境温度		1～40℃
用途		パブリックおよび一般住宅トイレ用

5 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

水栓本体部	 水栓本体	 クッション(4個)
その他	 吐水時間調節注意札  使用方法ラベル	必ずお客様にお渡しください  施工・取扱説明書  六角棒レンチ (対辺4mm)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

別売品



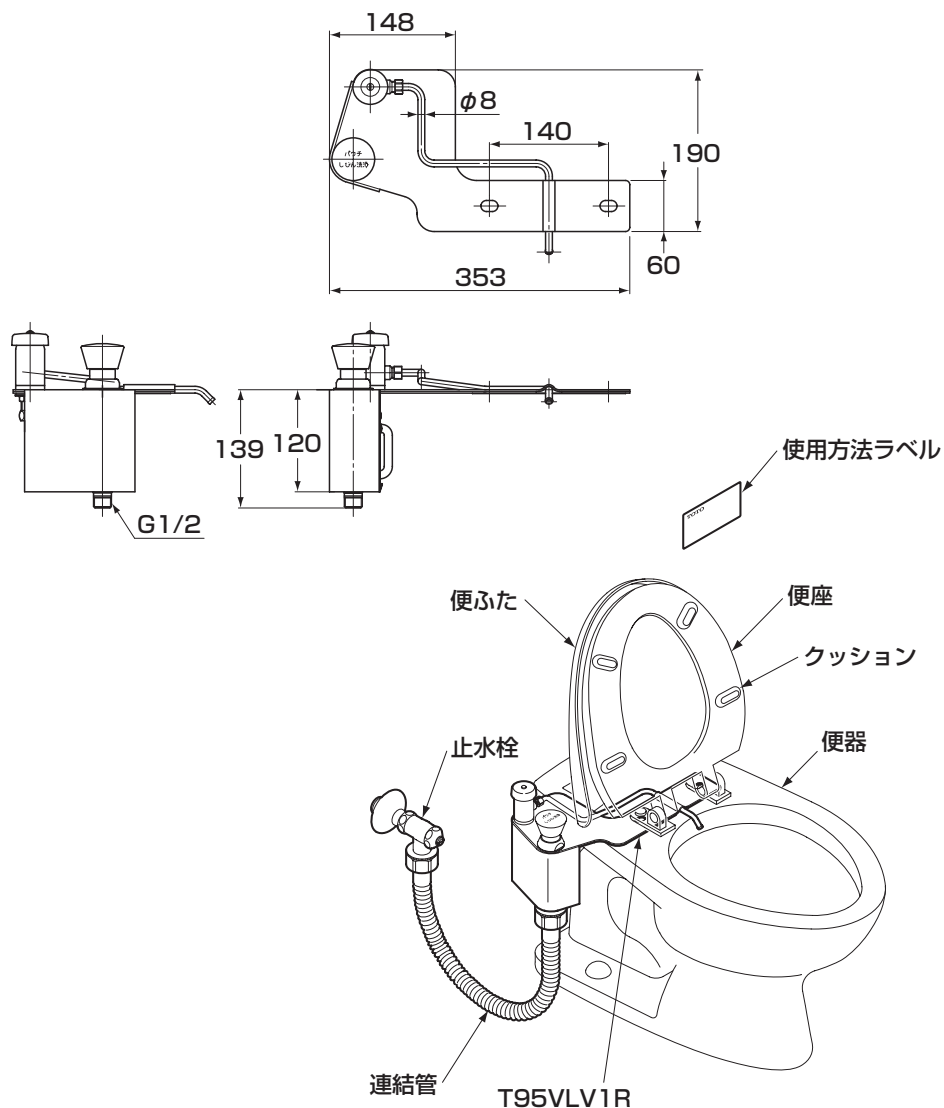
6

完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

T95VL V1Rの場合

(単位：mm)



7-1

施工手順



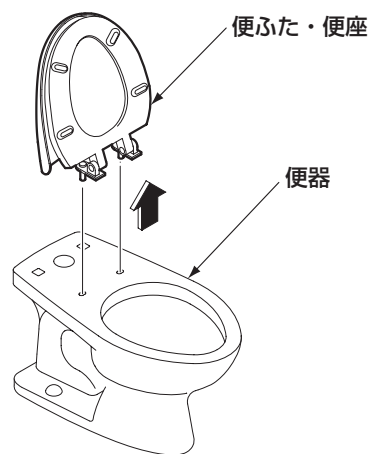
1 給水管内の清掃

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

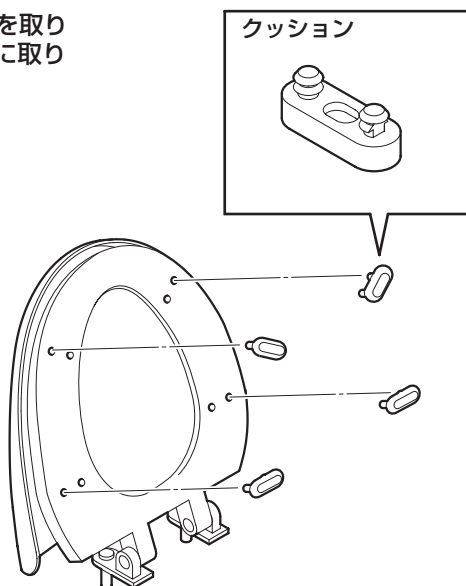
2 便ふた・便座の取り外し

便ふた・便座を便器から取り外す。



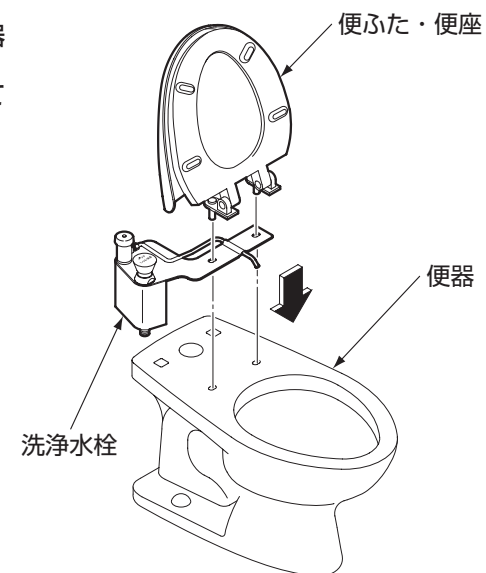
3 クッションの取り替え

便座裏のクッション（4個）を取り外し、同梱の厚いクッションに取り替える。



4 洗淨水栓を固定

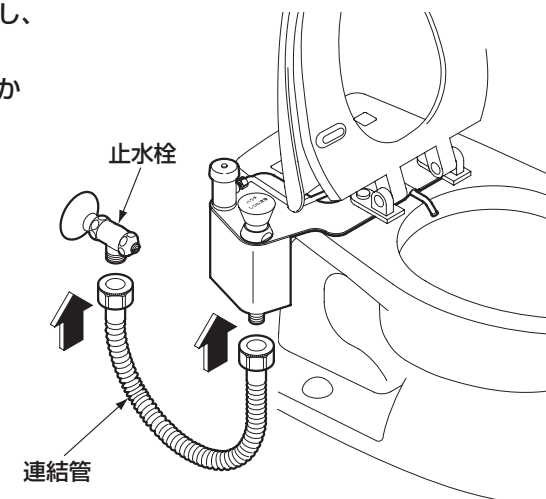
洗淨水栓を便ふた・便座で挟み、便器にしっかり固定する。
※ゆるみやガタツキがないか確認してください。



5 連結管の接続

洗淨水栓と止水栓に連結管を接続し、袋ナットを締め付ける。

※連結管が確実に接続されているか確認してください。



6 使用方法ラベルの取り付け

裏面のセパレート紙をはがして見やすい位置に貼り付ける。



施工後の調節

1. 取り付け完了後の確認

取り付けが完了したあと、

①水漏れの確認

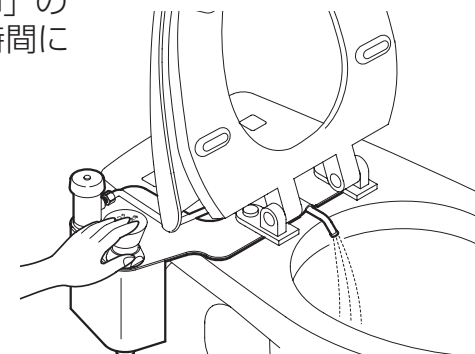
- ・ 止水栓を開き、連結管の接続部から水漏れがないか確認してください。
- ・ 押しボタンを操作し、水漏れがないか確認してください。

②水を出す・止める

- ・ 押しボタンを押すと水が出ます。
- ・ 手を離すと調節した吐水時間で水が止まります。

③吐水時間の確認

吐水時間を変更する場合は「3. 1回分の吐水時間の調節」の要領に従って、適当な吐水時間に調節してください。

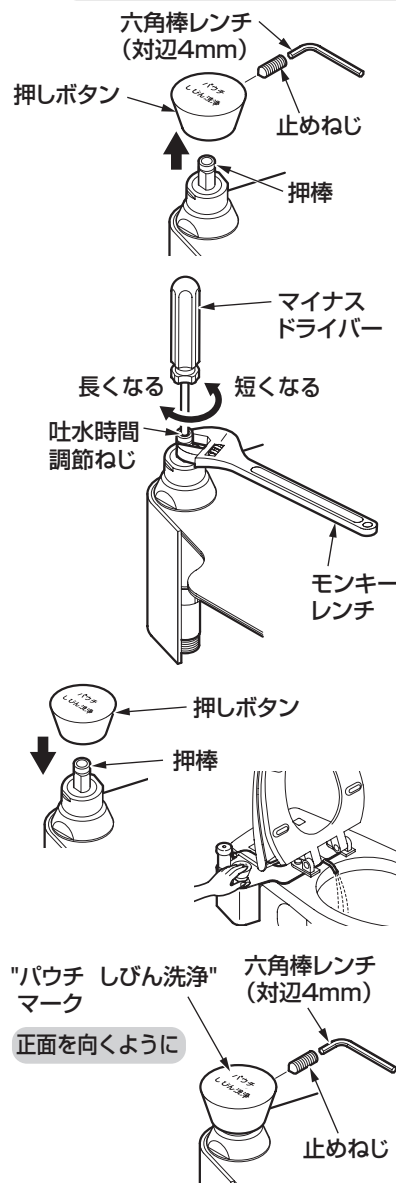


※流量や1回分の吐水時間の調節は、数回の水出し操作後、以下の手順に従い正しく行ってください。
手順を誤ると、正しく設定できないことがあります。

2. 止水栓による流量調節

流量が多すぎる場合は、止水栓を回して流量を調節してください。

3. 1回分の吐水時間の調節



1. 止めねじをゆるめて押しボタンを引き抜き、取り外す。

2. 押棒の回り止めのため、モンキーレンチで押棒を支える。

3. マイナスドライバーを差し込み、押棒内部の吐水時間調節ねじを回す。

時計回りに回すと吐水時間が長くなり、反時計回りに回すと短くなります。

4. 押しボタンを仮締めし、押しボタンを押して吐水時間を確かめる。

5. 適切な時間に調節が完了したら、止めねじを締め付ける。

※止めねじはゆるまないように十分に締め付けてください。

※押しボタンは取り付け後、"パウチ しびん洗浄"マークを正面の位置にしてください。

4. 取り付け後の掃除

フィルターが詰まると、水の流れが乱れたり吐水量が少なくなるなど、機能が十分に発揮されませんので、器具の取り付け後は必ず掃除してください。

●フィルターの掃除

(1) 止水栓を閉じる。

(2) 止めねじを付属工具 (六角棒レンチ) でゆるめて押しボタンを取り外す。

(3) カバーをスパナでゆるめて取り外す。

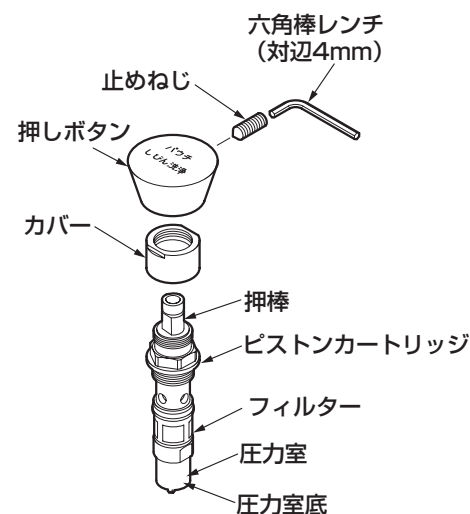
(4) ピストンカートリッジをスパナでゆるめて取り出す。

(5) フィルターの網目に詰まったごみを歯ブラシなどで掃除し十分水洗いする。

(6) 組み立てる (※)

(※) ・組み立ての際はピストンカートリッジがゆるまないよう十分に締め付けてください。

・付属の六角棒レンチは必ずお客様にお渡しください。



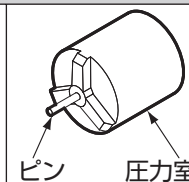
⚠ 注 意



禁 止

圧力室底に指などが触れた状態で押棒を操作しない

押棒を操作した場合、圧力室底からピンが飛び出ます。けがをするおそれがあります。



5. お手入れ

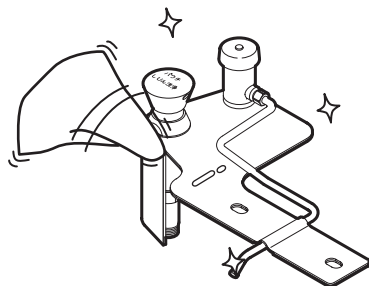
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

水栓に傷をつけずに、水あかなどの汚れを効果的に除去できる「TOTO蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。

お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター



お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

●酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤

水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。

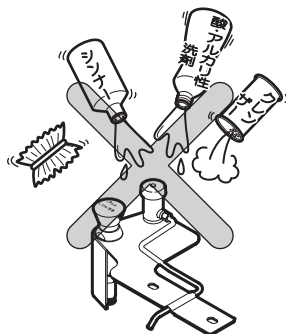
●シンナー、ベンジンなどの溶剤

ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。

●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤

●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

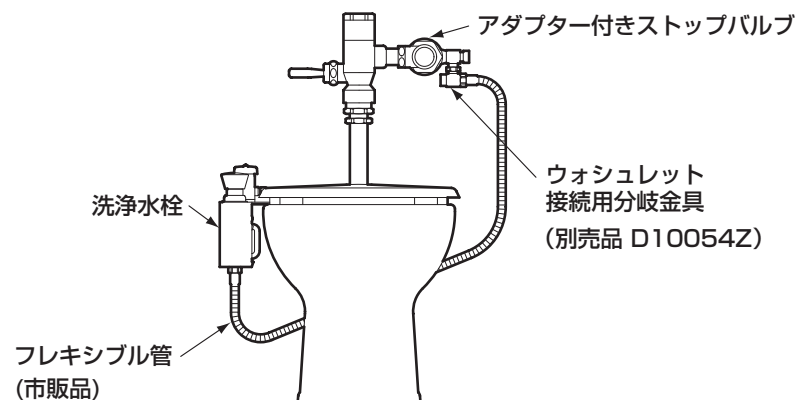
水栓の表面が傷つきます。



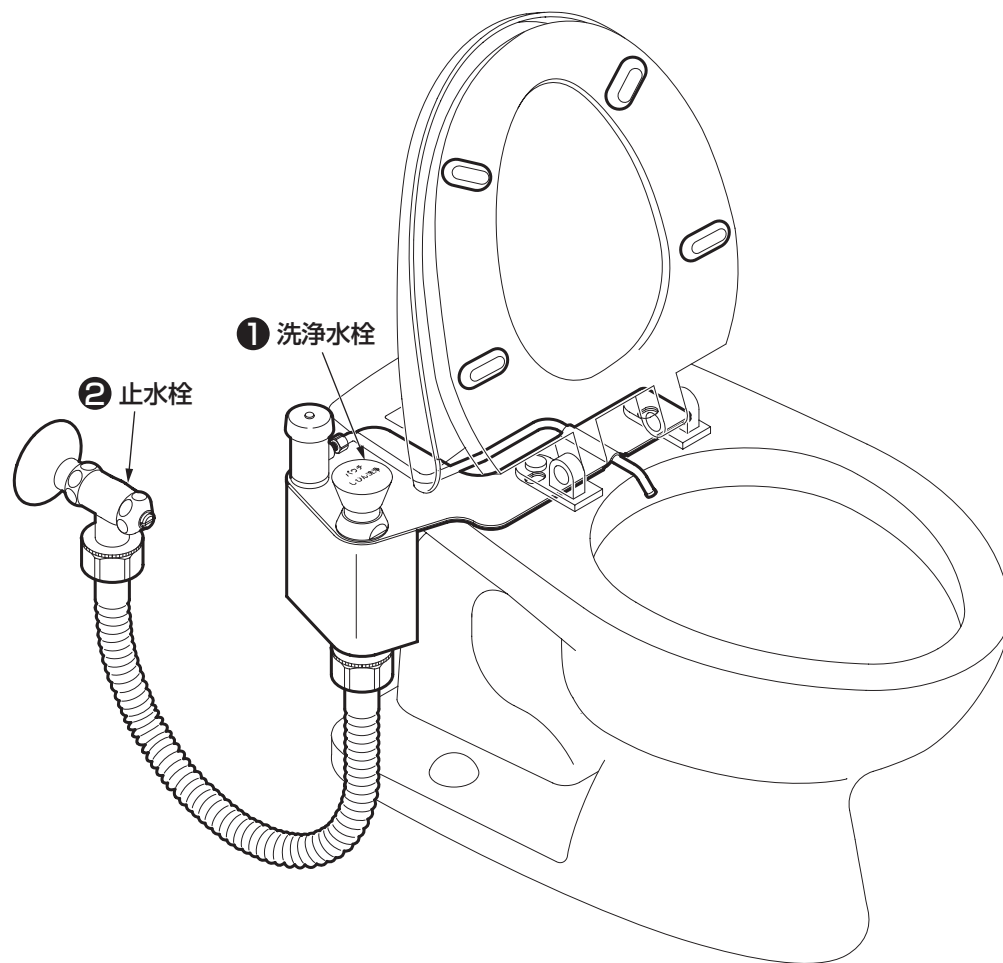
6. フラッシュバルブ部からの給水分岐例

- ストップバルブ部をアダプター付きストップバルブに変更してください。

- ウォシュレット接続用分岐金具をストップバルブに取り付け、フレキシブル管（市販品）にて洗浄水栓に接続してください。



取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

- ① 洗淨水栓の止めねじのゆるみはないですか？

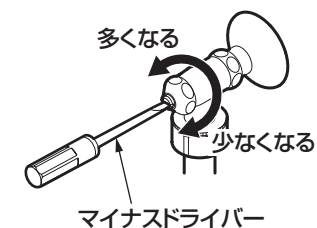
➡ 7-2 - ④「洗淨水栓を固定」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

- ② 止水栓は開いていますか？

➡ 止水栓で流量を調節する。



※この施工・取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。